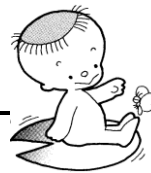


よい子のやくそく

薩摩川内市立川内小学校

この「よい子のやくそく」は、私たちの学校や家ででの生活で気をつけたいことが書いてあります。しっかり守って、安全で楽しい生活を送りましょう。



学校での生活

※ 川内小よい子のやくそく（毎月の生活目標）をしっかり守って、学校生活を送りましょう。

- せ………**せ**きにんもって仕事に取り組む！⇒ボランティア・委員会・係・清掃活動の充実（7月、12月、3月）
- ん…ちや**ん**とつけよう、ものごとのけじめ！⇒時間・場所・静と動のけじめの徹底（5月、10月、2月）
- だ………**だ**いじにしよう！言葉づかい！⇒ありがとうがいっぱい月間（6月、11月、2月）
- い………**い**つも元気にあいさつを！⇒あいさつ運動の推進（4月、9月、1月）

1 あいさつや言葉づかい

- (1) 先生や友達、お客さんに自分から元気のよいあいさつをします。（先取りあいさつ）
- (2) ろう下・階段で先生やお客さんに会ったら軽くえしやくします。
- (3) 正しい言葉づかいをし、返事ははっきりとします。（「さん」・「くん」付け）
- (4) 職員室やほかの教室へ入るときは、「（理由を先に言って）入ってもいいですか。」と言って、許可を得てから入ります。

2 教室やろう下での過ごし方

- (1) 教室、ろう下では静かに過ごし、さわいんだり大声を出したりしません。
- (2) ろう下、階段は静かに右側を歩き、走りません。

3 休み時間

- (1) 次の時間の準備をしてから休みます。
- (2) 昼休みは、外で元気よく遊びます。
- (3) 遊ぶときは安全に（KYTに）気をつけ、友達となかよく遊びます。



※ 危ない遊び

- ・ 校庭、中庭以外では遊びません。
- ・ 校庭に出るときは、駐車場を横切りません。
- ・ 塾山は、先生といっしょに遊びます。
- ・ 校庭をたてに使用したサッカー遊び、野球ボールやソフトボールを使ってのキャッチボール、石投げ、その他大きなけがにつながるような遊びはしません。（南校舎前でのサッカー等の遊びは、ネットを使います。）

4 学習の時間

- (1) 「家庭学習の手引」をもとにしっかり学習します。
- (2) 鉛筆の握り方や正しい姿勢に気をつけます。
- (3) 教科書やノート、学習用具には記名をします。
- (4) 学習中は鉛筆を使います。シャープペンシルは使いません。ペンは赤、青を基本とします。（ペンは、必要以上にもってこない。つくえの上にはえんぴつ、赤ペン、けしゴム、定規だけ出しておく。）

5 給食時間

- (1) 給食の準備や後始末の約束をしっかり守ります。
- (2) 食事のマナーを守り、すききらいせず、きめられた時間内に食べ終わります。
- (3) 手あらいや歯みがきをきちんとします。

6 そうじの時間

- (1) 動きやすい服装で、時間いっぱいがんばります。（13時50分の放送に合わせてそうじ場所に行きます。）
- (2) 用具の後始末をしっかりとし、手あらい・うがいをしっかりとします。

7 服装

- (1) 標準服・帽子・白を基調とした靴下・靴、ネームをつけて登下校します。(登下校時の帽子は赤色、シャツは白のワイシャツかポロシャツ、冬場の靴下は黒や紺もよいです。)【小・中一貫教育】
- (2) シャツのすそがズボン、スカートからはみでないようにします。
- (3) 夏服は5月1日から10月30日まで、冬服は11月1日から4月30日までとします。
- (4) 冬の登下校は12月から3月まで手ぶくろやマフラーをつけて登校してよいです。手ぶくろなどは教室で外し、校舎内ではつけないようにします。

8 登下校

- (1) 8時から体力づくりの時間なので、できるだけ7時30分から8時までに登校し、体力づくりに参加しましょう。8時15分に始業ですので、それ以降は遅刻の扱いになります。
 - (2) 下校時刻は、月曜日は午後3時25分、火～金曜日は4時00分とし、それまでには学校を出ます。
 - (3) 登下校は、決められた通学路を通ります。国道3号線は、歩道橋をつかって横断します。校門から入るときや出るときも、車に気をつけてとび出さないようにしましょう。
 - (4) 登下校は、できるだけ歩いて歩きます。
- ※ やむを得ず保護者が子どもたちを学校に車で送る際は、原則として校内に乗り入れないようにお願いします。
- (5) 登下校は原則としてランドセルを使います。(わけがあってランドセル以外のものを使う場合は、担任の先生に相談します。)
 - (6) 11月から3月は安全のため、たすきをつけて登下校します。

9 その他

- (1) 学校に不要な物は持ってきません。(不要なお金、携帯電話、お菓子、カード、ゲーム、マンガ等)
※ 子どもたちの携帯電話の所持については各家庭の判断になりますが、最近の諸問題より、フィルタリングをかけることを推奨します。
- (2) 雨の日は、教室で静かに過ごします。その際、将棋やトランプなど、担任の先生に許可をもらって遊んでもよいです。
- (3) 忘れ物をして家に戻ったり、電話をしたりしません。(家への電話は、内容によって担任判断でします。)

家庭や校外での生活

1 安全な遊び

- (1) 危険な遊び(火遊び・エアガン等)・場所(川・工事現場等)では遊びません。
- (2) 知らない人に声をかけられたり、追いかけられたりしたら
 - ・ 大声を出してにげましょう。(「いか・の・お・す・し」の実行)
 - ・ 子ども110番の家や近くの家に助けを求め、警察や学校に連絡してもらいましょう。



2 外出のきまり

- (1) 遊びに行くときは、だれとどこで遊び、何時に帰るか親に告げて行きます。(帰宅時間：夏6時、冬5時)
- (2) 校区外へは子どもたちだけで行きません。
- (3) ゲームセンター、ゲームコーナー、ゲームソフトショップ、ボーリング場、カラオケなどの遊技場へは、子どもだけでは行きません。 ※ 保護者同伴のときは行ってもかまいません。

3 交通安全

- (1) 道路は右側を歩き、横断歩道では左右をしっかりと見て安全を確かめてから横断します。(飛び出し禁止)
- (2) 自転車の二人乗りや並進、スピード競争はしません。(3年生までの公道での自転車乗りは校区内の交通事情から禁止とします。4年生の交通教室終了後から乗れるようになります。)
- (3) 自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶりましょう。
- (4) 道路では、ローラースケート、スケートボード、キックボードなどで遊びません。